

革命児サパタ (1952)

VIVA ZAPATA!

メディア 映画

ジャンル ドラマ 歴史劇 伝記

製作国 アメリカ/メキシコ

色彩 B&W

時間 114分

初公開日 1952/12/24

公開情報 FOX極東

【解説】

今、カザン作品を見直すことの驚きはそのヴィジュアル・センスの確かさにある。スタインベックが脚本を手がけた、このメキシコの革命家の物語も、多少もたつきはするが、ラストの凄まじい射殺シーンに象徴されるような、中米の灼熱を伝えるロケ撮影とその堂々たる構図、カットニングの妙が、骨太の人物伝そのものより印象的だったりする。もちろん、ブランドは労務者から、パンチョヴィラらに指名され、大統領にまでのし上がる英雄を力強く演じ、オスカーを獲ったA・クインの人なつっこい兄役（これをサパタは殺さねばならなくなる）共々申し分ない出来なのだが……。結局、同志フェルナンドの裏切りで先述のように蜂の巣になるサパタ。その妻を演じるJ・ピーターズの野性味に溢れた美しさも忘れられない。

【クレジット】

監督	エリア・カザン	Elia Kazan	
製作	ダリル・F・ザナック	Darryl F. Zanuck	
脚本	ジョン・スタインベック	John Steinbeck	
撮影	ジョー・マクドナルド	Joe MacDonald	
編集	バーバラ・マクリーン	Barbara McLean	
音楽	アレックス・ノース	Alex North	
出演	マーロン・ブランド	Marlon Brando	エミリアーノ・サパタ
	ジーン・ピーターズ	Jean Peters	ホセファ・サパタ
	アンソニー・クイン	Anthony Quinn	ユーフェミオ・サパタ
	ジョセフ・ワイズマン	Joseph Wiseman	フェルナンド・アギーレ
	マーゴ	Margo	ソルダデラ
	アーノルド・モス	Arnold Moss	ドン・ナシオ
	ハロルド・ゴードン	Harold Gordon	フランシスコ・マデロ
	ルー・ギルバート	Lou Gilbert	パブロ
	フランク・シルヴェラ	Frank Silvera	ビクトリアーノ・フェルタ
	ミルドレッド・ダンノック	Mildred Dunnock	セニョーラ・エスペホ